



廿日市市立佐伯中学校 令和4年度

【自律】学校だより

ホームページ <http://www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/>

学校教育目標：「夢や目標に挑戦し、自己実現を図る生徒の育成」

1月号(No.13)

令和5年

1月11日(水)

3学期始業式 式辞「将来を考え、努力し続ける！」

新年、あけましておめでとうございます。

さて、いよいよ今日から3学期がスタートします。3学期は、まとめの学期とも言われますが、私は次年度に向けての準備に当たる大切な学期だと捉えています。

とりわけ、3年生は、進路選択という人生の大きな節目にあたる時期を迎えています。義務教育のまとめと進学や就職へ向けた新たなステップの時期という自覚を持って、一日一日を大切に過ごしてほしいと願っています。～略～

それでは、3学期に向けて2つのこととお話します。

1つめは、「安心・安全な学校をみんなでつくる」ことです。

12月オミクロン株を中心とした感染症が拡大し、「第8波」に突入しています。広島県はレベル2の対応が求められることとなり、「医療非常事態警報」が発出されている状況です。併せて、インフルエンザの流行も懸念されており、より一層の感染対策が必要です。～略～

2つ目は、「将来を考え、努力し続ける」ことです。

1月3日(火) 中国新聞のヤングスポットに投稿された記事を紹介します。

私はどんな仕事に就いて、どんな人生を送っているだろうか。自分の将来を考えると不安になることがよくある。私にははっきりとした夢がない。しかし、憧れの人はいる。その人はつらい時でも弱音を吐かず、一度やると決めたことから絶対に逃げ出さない。そして夢を叶え、多くの人に、笑顔や元気を与える仕事に就いている。今、私は高校受験に向けて、勉強を頑張っている。しんどくて勉強から逃げ出したくなる時もある。それでも、将来の幅広い選択肢を得るために努力している。夢がないことは逆にチャンスでもあると感じてる。私の将来が、周囲に笑顔を与え、自分や誰かのためになる人生であったらいいなと思う。4月からの次のステップ、そして将来へのステップ。明るい将来のために、私は努力し続ける。

広島県内の15歳の女子生徒の思いです。

「夢や目標を持とう！」と何度もみなさんに語ってきました。先日の学校評価アンケートで、夢や目標を持っている生徒の割合は82.8%で、持っていない生徒が17.2%います。

この女子生徒も、夢を持っていないですが、考え方が素晴らしいと思うのです。なぜなら、今は、具体的な夢は描けていませんが、将来就きたい職業を選択できるように、努力を惜しまない姿勢があることです。どんな才能がある人でも、努力し続ける人にはかないません。そして、どんな職業に就いても、自分のためだけでなく、「誰かのためになること」を志にしているところが素晴らしいと思います。

3年生のみなさんは、残り2ヶ月余りで入試、そして卒業です。夢や目標がある人は、それに向けて、まだの人も将来の幅広い選択肢のために、悔いの残らないよう全力で臨んでほしいと思います。結果がどうであれ、自分はそれに向けて「やり切った」と言えることが大切だと思います。

そして、2年生は最高学年へ、1年生は後輩が入学してきます。3年生が培ってきた伝統「みそあじ」を受けつぎ、発展させてください。そのためには、この3学期が次の学年の「0学期」だと思って、勉強や部活動、生徒会活動などに臨んでほしいと思います。

※カラー版は、佐伯中のHPからご覧いただけます。

生徒会執行委員のみなさん よろしくお願ひします！

生徒会執行委員のみなさんが抱負を語ってくれました。全校生徒で支えていきましょう。生徒会の主役は、みなさん一人一人です。

生徒会長 龍野光瑠

僕は生徒会長として、この学校をより良くしていきたいです。そのためには、話し合ったことをすぐに行動に移し実行することが大切だと思います。「みそあじ」をより生徒のみんなに意識してもらい、今の自分を見つめ直し、いいと思ってもらえる生徒会長になりたいです。

副会長 塩田唯花

私は人前に出ることは苦手だけど、自分から先頭に立って、今よりも「みそあじ」を佐伯中の誇りと思ってもらえるように全力で取り組みます。そして、最後まで成し遂げられるように、佐伯中がより良くなるために行動していきたいです。

副会長 竹内 愛

私は生徒のみんなが自然とついてくるようなリーダーになりたいです。副会長として、「みそあじ」は当たり前、情熱を持って自分たちで行動できるように日頃から意識したいです。生徒が佐伯中に誇りを持てるように頑張ります。

学級委員長 岩本七海

私はみんなの先頭に立って、様々な場面で活躍し、あこがれる学級委員長になりたいです。そして、この学校をより良くするために沢山新しいことに挑戦して、「みそあじ」を自分から完璧に取り組んで周りの人も変わるようにしたいです。

文化委員長 佐伯 葵

私は生徒会の執行委員として、みんなを引っ張っていけるリーダーになりたいです。これから、この学校をより良くするため「みそあじ」の活動に力を入れ、普段の生活でも、生徒会にふさわしい行動をしたいです。一年間、執行委員として頑張ります。

保健委員長 山崎莉胡

私は、やりたいと思ったことを話し合っただけですぐに行動し学校全体を引っ張っていきたくたいです。今までできなかったことをして、みんなが充実した毎日を過ごせるように頑張っていき、成長していきたいです。

環境委員長 岩見貫汰

僕はこの学校をよりよくするために、「みそあじ」に力を入れていきたいです。そのためにも情熱と行動力を持ち、みんながついていきたいと思えるようなリーダーになり、日々の生活をみんなの手本になれるように頑張っていきたいです。

図書委員長 黄楊はなお

自分がリーダーという自覚を持ち、みんなを引っ張っていけるようになりたいです。そして、学校をより良くするために自分がしたいことは、「みそあじ」を今よりもレベルアップすること、特に挨拶をもっと良いものにしていきたいです。

体育委員長 西川光一

僕が体育委員長として頑張りたいことは、この学校をより良く過ごしやすいような、そんな学校にできるように頑張ります。そのために、この学校の見本になり、そして、自分についてきてもらえるようなリーダーになりたいです。これからもよろしくお願ひします。

校長先生から

前生徒会の歩みを絶やすことなく受け継ぎ、かつ新しい視点で学校を見つめ直し、佐伯中がより素晴らしい学校になるよう取り組んでください。

期待しています！



生徒の皆さん、よろしくお願ひします。頑張ります！

